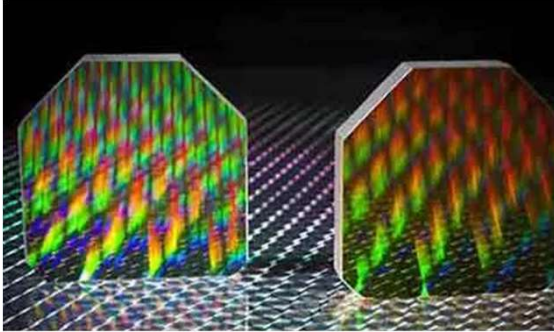


ルールドグレーティング 標準タイプ



高品質のマスターグレーティングよりレプリカされたルールドグレーティングは、高い回折効率と低コストが特長で、ポリクロメータやモノクロメータの分光器によく使用されています。

ルールドグレーティングは一般的にブレードルールドグレーティングとも言われ、一般的なホログラフィックグレーティングがsinカーブ状の溝構造で平坦な回折特性に対し、鋸歯状の溝形状を持ち、高い回折効率が特長です。

特長的な高い回折効率が存在する波長はブレード波長と呼ばれ、希望の波長に沿うように多数ラインナップをそろえています。

より高いレーザー耐性が必要な場合は、CWタイプの使用をおすすめいたします。また、膨張係数の低い基板で特注製作することも可能です。

一般仕様

コーティング	アルミニウム
基板材質	フロートガラス
損傷閾値の目安	パルス: 350 mJ / cm ² @200 ns CW: 40 W / cm ²
寸法ラインナップ	□12.5 mm × 6t □12.5 mm × 9.5t □12.7 mm × 6t □25 mm × 6t □25 mm × 9.5t 25 × 50 mm × 9.5t □30 mm × 9.5t □50 mm × 9.5t
寸法公差	±0.5 mm
厚み公差	±0.5 mm
有効範囲	外形の90%
外観規格	S/D=60/40
エッジ角度	90° ±0.50°
使用温度範囲	-50°C ~ +125°C

ルールドグレーティング 標準タイプ

ラインナップ一覧

ブレース波長 (nm)	溝本数 (本/mm)	ブレース角	分散 (nm/mrad)
240	1,800	12.47°	0.54
250	1,200	8.63°	0.82
300	300	2.58°	3.33
300	600	5.16°	1.66
300	1,200	10.37°	0.82
400	600	6.89°	1.66
400	1,200	13.89°	0.81
500	150	2.15°	6.66
500	600	8.63°	1.65
500	900	13.00°	1.08
500	1,200	17.46°	0.8
750	600	13.00°	1.62
750	1,200	26.74°	0.74
800	830	19.39°	1.14
1,000	300	8.63°	3.3
1,000	600	17.46°	1.59
1,000	1,200	36.87°	0.67
1,200	830	29.87°	1.05
1,250	600	22.02°	1.55
1,600	600	28.69°	1.46
2,000	300	17.46°	3.18
2,800	300	-	-
2,800	450	-	-
3,500	300	-	-
4,000	300	36.87°	2.67
5,400	150	-	-
10,600	75	-	-
10,600	100	-	-
10,600	135	-	-
10,600	150	-	-
12,000	120	46.05°	5.78